



日時：平成27年7月20日(月・海の日)

集合：JR 東海道線真鶴駅 9:45 出発10:00

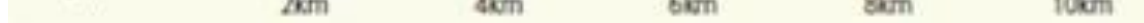
コース：真鶴駅→荒井城址公園→お林展望公園(中川一政アトリエ)→森林浴遊歩道→番場浦遊歩道
→潮騒遊歩道→真鶴岬→三ツ石海岸→ケープ真鶴→お林遊歩道→森林浴遊歩道→琴ヶ浜
→貴船神社→貴船神社→真鶴港→真鶴駅 17,500歩 13km
(伊藤自宅含め23,800歩)

参加者：常盤L・高橋文SL・饗場SL 一般(青字)12名含め 合計62名

- | | |
|---|-----|
| 【1班】吉越班長・勅使河原・鈴木徳・奈良・山口・賀上・池本・池本夫人・田村・山崎真 | 10名 |
| 【2班】平嶋班長・吉野・小山文・小山美・横田・佐野修・佐野邦・塚野・檜垣・菅原 | 10名 |
| 【3班】仲班長・佐藤伊・鈴木淳・菊池・清水正・長井・関水・桑原・長松・武倉 | 10名 |
| 【4班】熊坂班長・奴田・青松・藤原・宮野・栗田・山下・中村ゆ・平林勝・志村 | 10名 |
| 【5班】河野班長・大平・伊藤真・高林・小島重・山川・中川・市村・大島・塩川 | 10名 |
| 【6班】福士班長・小野里・新谷・深瀬・小林・山内・高木・小田・小田政 | 9名 |

今日のコースは平成22年7月27日(火)高橋文さん企画「祭シリーズ」の「真鶴半島と貴船まつり」で来て、祭も見学。台風一過暑さ厳しい折ではあるが、御林の大木樹林日陰歩きと、三ツ石海岸の浜風を期待して参加しました。期待していた浜風なく、湿度が高い蒸し暑い一日でした。今日は巨木樹林と青空に冴える海岸の写真を主体に撮りました。人物は小島さんレポートをご覧ください。

10



【真鶴駅】武蔵溝ノ口7:37<南武線>→登戸<小田急>小田原<東海道>真鶴 9:20¥1,111遠い
5年ぶりの「舞鶴駅」です。駅には今年も7/27(月)28(火)「^{きぶね}真船まつり」の大看板



62名の受付資料くぼり大変です



【荒井城址公園】真鶴駅標高約50mから更に少し高い丘の公園に登り佐藤伊さんストレッチ。常盤Lコース説明と饗場SL高橋SL、6班各班長と一般参加12名紹介



真青の空に白い雲、そして青い海がもう見えてきました



10:40わずかな木陰を求めて最初の給水タイム 木立の遊歩道を歩く 【中川一政アトリエ】11:00



【中川一政美術館・お林展望台・中川一政アトリエ・パークゴルフ場】 リュウゼツランが目立つ



左側眼下に見える真鶴半島、三ツ石・亀ヶ崎・榎下海岸の青空と青い海に映える美しい風景右側は相模湾湯河原



過っては小田急グループの観光テーマパーク「真鶴サボテンランド」が1963年開園したがその後衰退し、跡地を整備され、2004年4月23日真鶴町の「お林展望台」としてリニューアルされ無料開放された。サボテン類は来場者に売却するなど殆ど処理されたが、リュウゼツラン、ヤシ等移動が出来ない植物などは残されている。春にはしだれ桜が青い海に映えて綺麗で、夜桜も最高ようです。(HPより引用)

11:00～11:20 展望と休憩

常盤L&Kカメラマン「御苦労さまです」



記念碑（字が読めない）ヤシやこの花も「真鶴サボテンランド」の遺跡でしょう「中川一政美術館」入りません



落ち葉絨毯の森林浴遊歩道に入ります

ユーモラスで洒落た「松傘置物」安らぎます！



【御林&魚付き保安林】

徳川時代、菅原だった岬に小田原藩が3年かけて15万本の松苗の植林をした。明治維新後皇室御用林となり、戦後真鶴町に払い下げられた。又魚付き林として真鶴の産業を支えている役割もしているようです。クスノキ・スタジイ等の照葉樹林とクロマツ・アカマツの松林、林床部にはユリ科植物やシダ植物が生育し、神奈川県指定の天然記念物に指定されています。

（パンフレットから引用）

【番場浦遊歩道】落ち葉絨毯の上を巨木に歓迎され、樹林からこぼれる青空、青い海を眺め、マイナスイオンは？



【番場浦】三ツ石（笠島）を見る 子供達が喜びそうな岩浜。連休ですが予想外に少ない。カサゴ？の獲物



【三ツ石】 11:55

三ツ石を背景に入れるため、逆光で顔は暗くなり、しかも60数名です。お許しを・・・



ここから坂を登り昼食会場「ケープ真鶴」に向かいます。
常盤L時間配分バッチリです。

【ケープ真鶴】小田急真鶴ケープパレスの撤退を受けて「真鶴町営ケープ真鶴」として平成16年6月オープン
無料休憩所で12:00～12:50昼食、アイスクリーム自動販売機で券を買いカウンターで引き換え



真鶴半島の模型



わが立てる 真鶴崎が二つにす 相模の海と 伊豆の白波
～与謝野昌子～

「御林遊歩道」「森林浴遊歩道」巨木の自然が作り出す造形美を堪能しながら歩く。足元もよく見てください！



13:17 琴ヶ浜に出きました。



【琴が浜】も岩がある遊び場です。流石我 KWC 6 2 名軍団は長い行列です。



貴船神社の少し手前の日陰で休憩 13:45 (貴船神社は日陰がないので、常盤し御配慮)

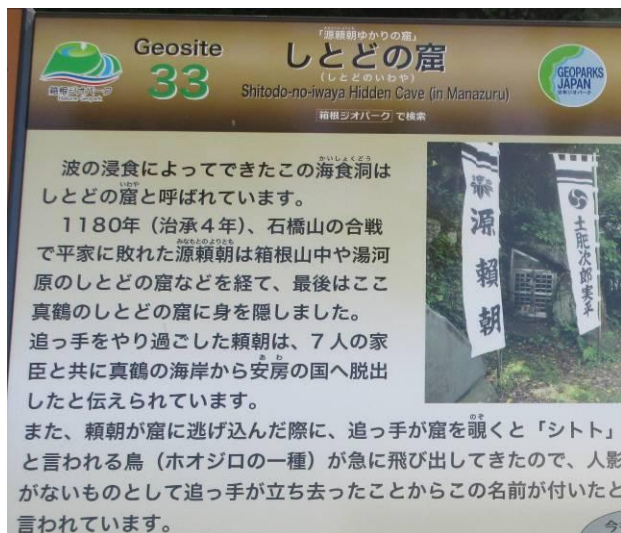


【^{きぶねじんしゃ}貴船神社】889年三ッ石の沖に現れた木像12体と書状を社家平井家の祖先「平井翁が発見し、社殿を建てて村の鎮守としたのに始まる」と伝え、江戸時代まで貴宮（きのみや）大明神と称するなど、キノミヤ信仰が顕著であり、明治元年（1868）貴船神社に改称した。108段の石段は仏教が言う人間の数多い煩悩の数と丁度同じで、当社では一段一段踏み払う「禊の石段」と称しているようです。登った人には御利益があります！



厄除厄抜門

【しとどの窟】しとどの窟の社に渡る赤い橋が目立ちます



真鶴湾 7月27日・28日の「貴船祭」の準備中



真鶴湾から坂道を登り真鶴駅に向かう。



標高約50mの緩やかな坂道です。

【真鶴駅】 到着 14:40 常盤L「お疲れ様でした。17,500歩 13kmとします」



【アフターウォーク in 「福浦屋食堂」】

希望者15名 17:00～

5年前も同じ所でアフター。猛暑で蒸し暑かった中、よく頑張った我が身の御褒美の生ビール、なんと美味しいことでしょう！常盤Lの「カンパ〜イ！」でスタート、名物の「揚げたてアジフライ」も美味しく戴き歓談しました。後は芋と麦の焼酎氷水割り。



編集後記：台風9号・10号・11号と襲来し、その後も猛暑が続く中、3連休最後の海の日例会でした。文中にも紹介しましたように5年前の貴船祭時のコースとほぼ同じで、その時の樹林木陰と浜風を期待して参加しましたが、今回は湿度が高く、浜風もなく猛暑ウォーキングでした。常盤L、饗場SL、高橋SLには、一般参加12名を含め総勢62名の大人数の猛暑の中の引率、給水休憩場所も配慮され御苦勞様で、有難うございました、深く感謝致します。

いつものボケ防止用日記帳「メモと写真」です。失礼な記述や誤記があるかもしれませんが、悪しからずお許しの程。説明文はHP他から引用しました。

【番外編】 例年7月27日・28日開催されます

